



1 事業の成果

この年、私たちは最も重要な作品を舞台化しました。今から千年も前、世界に先駆けて書き上げられた日本を代表する文学『源氏物語』です。

演出の[]は「この作品は、私の長い演出家人生の中で最も繊細で最も美しい作品であり、私の代表作です。レパートリーとして上演を重ねる中で、5年後、そして10年後には、信じられないほど美しい作品に成長するでしょう」と語り、俳優たちにさらなる完成へ向けての努力と精進を呼び掛けました。

「日本の文化、精神性の根幹には“女性的な優しさ”があります。『源氏物語』の中で描かれる多くの女性たちと光源氏との恋愛は、すべて相手への思いやりや優しい心遣いに貫かれています。それこそが“もののあはれ”の本質だと考えています。今の時代、私たち日本人がもう一度立ち返るべき文化の原点であり、ひいては現代において日本が世界に提示すべき重要なテーマになると思います」[]

しかし、『源氏物語』の舞台化は、リハーサルにおいて難航を極めたのはもちろん、最大の障壁は資金面でした。大手劇団と比べれば、我々の制作予算は微々たる規模ですが、それでも100万、200万円を新たに捻出するのはかなり困難なことでした。さらに、いくつかの事情から舞台化が決まったのはギリギリの日程であったため、財政的な基盤を整える十分な時間はありませんでした。

そんな中、藁にもすがる思いでこれまで観劇いただいたお客様に寄付を募ったところ、約50万円の寄付が集まり、ちょうどタイミングよく相続財産寄付のお申し込みもあり、総額で約100万円超のご寄付をいただくことができました。認定NPOになったばかりの当初は、寄付をどう集めればよいのかも分からないところからのスタートでしたが、認定NPOとして10年目を迎える頃には、少しずつ多くの方に認知していただき、市民の皆様を支えられた認定NPOの劇団としては、市民の皆様を支えられた認定NPOの劇団として、本来あるべき、市民の皆様と共に歩む形が少しずつ実現できているように感じています。



2. 事業の実施に関する事項（特定非営利活動に関わる事業）

<演劇の公演事業（定款5条-1）>

1）令和6年12月 紫式部『源氏物語』能楽堂公演（初演）

2）令和7年5月 紫式部『源氏物語』能楽堂公演（再演）

日本の不朽の名作『源氏物語』を、伝統的な能舞台で体験

千年前に卓越した女性作家・紫式部によって書かれた日本古典文学の礎『源氏物語』を、ロシアの著名な演出家が舞台化。伝統的な能舞台で日本人キャストが演じる2025年5月の再演は、日本の伝統に根ざした洗練された演劇体験を目撃できる貴重な機会となりました。

『源氏物語』は、千年前に宮廷女官・紫式部によって書かれた日本文学の金字塔であり、世界最古の小説とも称される作品です。

演出家は、2004年よりTOKYO NOVIYI ART劇団の芸術監督を務め、数多くの高い評価を受ける作品を手がけてきました。日本神話『古事記』や近松門左衛門の300年前の戯曲『曾根崎心中』の舞台化は、国際演劇祭に正式招待され、東西文化の見事な融合として国際的な称賛を得ています。

様式的に完成された能舞台は、ミニマルな舞台装置が特徴です。能舞台の象徴である背景の壁に描かれた荘厳な松の絵を背に、俳優たちの動きと物語を存分に味わうことができます。

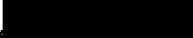
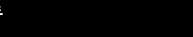
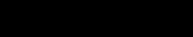
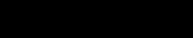
衣装デザイナーは、日本の着物の精緻な生地をしばしば活用し、視覚的に印象的な衣装を創り出します。シンプルながら印象的な彼のデザインは多くのファンを魅了し、海外公演でも高い評価を得ています。

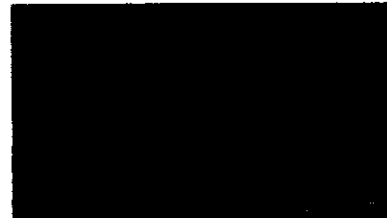
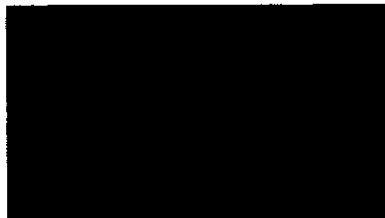
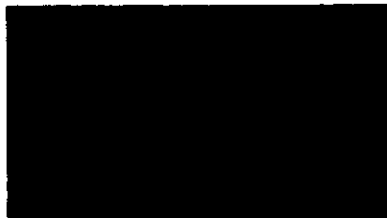
日時： 2025年12月7日（土）、8日（日）午後2時開演（初演）

2025年5月11日（日） 午後2時開演（再演）

会場： 梅若能楽学院会館

<主なスタッフ>

演出 	和の発音指導： 
上演台本 	音楽： 
TOKYO NOVIYI・ART	ムーブメント指導： 
	衣装： 
	発音指導： 
	通訳： 
	宣伝美術： 



＜演劇芸術に関わる人材育成支援事業（定款５条-2）＞

日本で唯一、ロシアの一流演劇大学と同じ水準でスタニスラフスキー・システムを学ぶことができる、本格的なアカデミーを開校。本場ロシアの演劇学科３年間で学ぶ『役作り』の全行程を、10ヶ月間に凝縮して修得する。（当期は、第12期生）オンライン授業を併用し、受講者の学習の充実を図る。

＜主なスタッフ＞

アカデミー校長：		映像クラス講師：	
事務局長：			
映像配信テクニカルサポート：		アシスタント：	
通訳：			



＜演劇芸術に関する情報発信事業（定款５条-3）＞

現在、海外向けに情報や映像の配信を行うための準備（翻訳その他の作業）を進めています。次年度に幾つか公開していける見込みです。

英訳版「スタニスラフスキーへの道」電子書籍 Kindle 出版（発行準備中）

＜主なスタッフ＞

翻訳：	
出版事務：	

＜演劇芸術を通しての国際文化交流事業（定款５条-4）＞

今年度、大きな活動はなし。

＜演劇芸術を通しての地域文化支援事業（定款５条-5）＞

今年度、大きな活動はなし。

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【10,027】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者数	受益対象者 範囲・人数	事業費 (千円)
演劇の公演事業 (定款5条-1)	<古典作品の素晴らしさを広めるための公演活動> 1) 紫式部『源氏物語』能楽堂公演(初演)	令和6年12月 7日~8日 (2公演)	梅若能楽学院会館 (東京都中野区)	30名	一般人 300人	3,748 (千円)
	<古典作品の素晴らしさを広めるための公演活動> 2) 紫式部『源氏物語』能楽堂公演(再演)	令和7年5月 11日 (1公演)	梅若能楽学院会館 (東京都中野区)	30名	一般人 173人	
演劇芸術に関わる人材育成 支援事業 (定款5条-2)	【演劇芸術に関わる教育機関の運営】 「東京インターナショナル・スタニスラフスキー・アカデミー」	令和6年 10月9日 ~ 令和7年 7月9日	TOKYO NOVYI・ART (東京都世田谷区)	8人	一般人: 31人 [内訳] 対面クラス: 20名 オンライン: 11名	6,279 (千円)
演劇芸術に関する情報発信 事業 (定款5条-3)	【海外へ向けてのコンテンツ発信】 台本の翻訳作業や、過去の映像記録をもとに字幕を作成したりなど、海外に向けて、日本の芸術文化を発信する活動を進めている。	通年	TOKYO NOVYI・ART (東京都世田谷区)	4~5人	不特定多数	0 (千円)
演劇芸術を通しての国際文化交流事業 (定款5条-4)	今年度、大きな活動はなし。					0 (千円)
演劇芸術を通しての地域文化支援事業 (定款5条-5)	今年度、大きな活動はなし。					0 (千円)

令和6年度 活動計算書（その他事業がない場合）

NPO法人 TOKYO NOVYI・ART

（単位：円）

科 目	前年度	当 年 度	小計・合計
【A】 経 常 収 益			
1 受取会費			100,000
正会員受取会費	50,000	100,000	
賛助会員受取会費	0	0	
2 受取寄附金			2,404,139
受取寄附金	919,475	2,404,139	
施設等受入評価益	0	0	
3 受取助成金等			0
受取助成金（受取公共団体助成金）	0	0	
4 事業収益			16,555,353
公演事業収益	4,724,577	5,225,353	
人材育成支援事業収益	6,558,000	11,330,000	
国際文化交流事業収益	0	0	
5 その他の収益			97,933
受取利息	125	5,933	
雑収益	490,220	92,000	
経 常 収 益 計	12,742,397	19,157,425	19,157,425
【B】 経 常 費 用			
1 事業費			
（1）人件費			0
給料手当	0	0	
役員報酬	0	0	
退職給付費用	0	0	
（2）その他経費			10,027,516
福利厚生費	3,520	0	
会議費	730,103	616,347	
旅費交通費	101,733	84,025	
通信運搬費	491,279	290,233	
消耗品費	72,507	325,217	
印刷製本費	93,136	113,524	
賃借料	505,000	1,718,000	
渉外慶弔費	181,707	335,713	
支払手数料	51,413	94,271	
支払報酬	6,445,978	12,072	
研修費		6,381,654	
広告宣伝費	40,268	56,460	
保健料	0	0	
雑費	1,600	0	
事業費計	8,718,244	10,027,516	10,027,516

活動計算書

2 管理費			
(1) 人件費			0
役員報酬	0	0	
給料手当	180,000	0	
法定福利費	57,043	0	
福利厚生費	0	0	
(2) その他経費			8,555,642
福利厚生費	86,541	0	
会議費	37,509	8,809	
旅費交通費	2,196,695	2,293,218	
通信運搬費	339,620	417,457	
消耗品費	241,090	72,068	
修繕費	36,300	91,877	
印刷製本費	60,667	138,355	
賃借料	161,492	82,968	
渉外慶弔費	123,158	346,684	
諸会費	20,000	25,200	
支払手数料	114,607	112,523	
支払報酬	289,300	342,100	
広告宣伝費	0		
水道光熱費	618,691	670,810	
地代家賃	3,168,000	3,168,000	
保健料	48,933	47,935	
減価償却費	0	0	
租税公課	30,250	392,200	
資料書籍代	0	0	
長期前払費用	345,437	345,438	
支払利息	0	0	
雑費	845,627	0	
管理費計	9,000,960	8,555,642	8,555,642
経常費用計	17,719,204	18,583,158	18,583,158
当期経常増減額 【A】－【B】・・・①	-4,976,807	574,267	574,267
【C】 経常外収益			
固定資産売却益		0	
過年度損益修正益		0	
経常外収益計		0	0
【D】 経常外費用			
固定資産売却損		0	
過年度損益修正損		0	
経常外費用計		0	0
当期経常外増減額 【C】－【D】・・・②			0
税引前当期正味財産増減額 ①＋②・・・③			574,267
法人税、住民税及び事業税・・・④	70,000	70,000	70,000
前期繰越正味財産額・・・⑤	9,490,067	4,443,260	4,443,260
次期繰越正味財産額 ③－④＋⑤	4,443,260	4,947,527	4,947,527

令和6年度 貸借対照表

NPO法人 TOKYO NOVYI・ART

(単位：円)

科目	前年度（令和5）	当年度	小計・合計
【A】 資 産 の 部			
1 流動資産			
現金預金	9,835,793	10,544,777	11,919,880
未収入金	503,111	941,149	
前払金			
立替金	407,051	407,051	
前払費用	37,248	26,903	
流動資産合計・・・①	10,783,203	11,919,880	11,919,880
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			154,360
什器備品	154,360	154,360	
(2) 無形固定資産			0
	0	0	
(3) 投資その他の資産			6,385,866
差入保証金	4,883,750	4,718,750	
長期前払費用	178,590	183,027	
出資金	21,421	21,421	
長期滞留債権	1,462,668	1,462,668	
固定資産合計・・・②	6,700,789	6,540,226	6,540,226
【A】 資 産 合 計 ①+②	17,483,992	18,460,106	18,460,106
【B-1】 負 債 の 部			
1 流動負債			
未払金	3,276,660	3,421,409	8,367,579
前受金	0	0	
預り金	1,117,590	1,057,888	
短期借入金	3,402,282	3,447,282	
借受金	0	0	
未払消費税等	29,200	371,000	
未払法人税等	70,000	70,000	
流動負債合計・・・③	7,895,732	8,367,579	8,367,579
2 固定負債			
長期借入金	5,145,000	5,145,000	5,145,000
固定負債合計・・・④	5,145,000	5,145,000	5,145,000
負 債 合 計 ③+④	13,040,732	13,512,579	13,512,579
【B-2】 正 味 財 産 の 部			
前期繰越正味財産額	9,490,067	4,443,260	
当期正味財産増減額	-5,046,807	574,267	
正 味 財 産 合 計	4,443,260	5,017,527	5,017,527
【B】 負債及び正味財産合計 【B-1】 + 【B-2】	17,483,992	18,530,106	18,530,106

令和6年度 計算書類の注記

事業報告用

NPO法人 TOKYO NOVYI・ART

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 建物(建物附属設備は除く)平成10年3月31日以前に取得したもの… 旧定率法

平成10年4月1日から平成19年3月31日までに取得したもの… 旧定額法

平成19年4月1日以降に取得したもの… 定額法

建物以外 平成19年3月31日以前に取得したもの… 旧定率法

平成19年4月1日以降に取得したもの… 定率法

平成28年4月1日以降の建物附属設備、構築物の取得… 定額法

無形固定資産 定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、

社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

(3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

(4) 消費税等の会計処理

税込方式によっています。(課税対象事業年度時)

2. 事業別損益の状況

(単位:円)

科目	公演事業	人材育成支援事業	・・・事業	事業部門計	一般管理部門	合計
I 経常収益						
受取会費				0	100,000	100,000
チケット収入	2,542,353			2,542,353		2,542,353
受講料		11,330,000		11,330,000		11,330,000
運営費収入(団費)					2,683,000	2,683,000
受取寄付金				0	2,404,139	2,404,139
雑収益(助成金)				0		0
雑収益(その他)				0	97,933	97,933
経常収益計	2,542,353	11,330,000	0	13,872,353	5,285,072	19,157,425
II 経常費用						
人件費						0
役員報酬						0
給料手当						0
退職給付費用						0
法定福利費						0
雑給						0
人件費計	0	0	0	0	0	0
福利厚生費						0
会議費	55,618	560,729		616,347	8,809	625,156
旅費交通費	60,447	23,578		84,025	2,293,218	2,377,243
通信運搬費	286,379	3,854		290,233	417,457	707,690
消耗品費	211,200	114,017		325,217	72,068	397,285
印刷製本費	99,711	13,813		113,524	138,355	251,879
賃借料	1,718,000			1,718,000	82,968	1,800,968
渉外慶弔費	264,159	71,554		335,713	346,684	682,397
諸会費				0	25,200	25,200
支払手数料	94,271			94,271	112,523	206,794
支払報酬	893,398	5,488,256		6,381,654	342,100	6,723,754
広告宣伝費	56,460			56,460	0	56,460
資料書籍代	8,972	3,100		12,072	0	12,072
光熱水料費				0	670,810	670,810
地代家賃				0	3,168,000	3,168,000
保険料				0	47,935	47,935
減価償却費				0	0	0
租税公課				0	392,200	392,200
修繕費				0	91,877	91,877
長期前払費用償却				0	345,438	345,438
その他の経費計	3,748,615	6,278,901	0	10,027,516	8,555,642	18,583,158
経常費用計	3,748,615	6,278,901	0	10,027,516	8,555,642	18,583,158
当期経常増減額	▲ 1,206,262	5,051,099	0	3,844,837	▲ 3,270,570	574,267

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法
無し		

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
当法人の正味財産は9,490,067円ですが、そのうち0円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は9,490,067円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
無し					
合計					

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品	435,840			435,840	281,480	154,360
無形固定資産						
無し						
投資その他の資産						
差入保証金	4,883,750		165,000	4,718,750		4,718,750
長期前払費用	359,027		180,437	183,027		183,027
出資金	21,421			21,421		21,421
長期滞留債権	2,251,168		788,500	1,462,668		1,462,668
合計	7,951,206	0	1,133,937	6,821,706	281,480	6,540,226

6. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金	3,402,282	65,000	20,000	3,447,282
長期借入金	5,145,000			5,145,000
合計	8,547,282	65,000	20,000	8,592,282

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書)			
給料手当	0	0	
活動計算書計	0	0	
(貸借対照表)			
未払金	3,421,409	1,269,779	
短期借入金	3,447,282	3,447,282	
長期借入金	5,145,000	5,145,000	
貸借対照表計	12,013,691	9,862,061	

○ その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・ 事業費と管理費の按分方法
実費計上のため按分しておりません。
- ・ 「その他の事業」に係る資産の状況
特になし

科 目	前年度	当年度	当年度 小計	合 計
【A】 資 産 の 部				
1 流動資産				
現金預金			10,544,777	11,919,880
小口現金	415,333	5,234		
三井住友銀行 下北沢支店 1	1,065,161	754,849		
三井住友銀行 下北沢支店 2	993,985	336,865		
三井住友銀行 下北沢支店 3	9,151	285,646		
三井住友銀行 下北沢支店 4	1,262,308	1,016,544		
三井住友銀行 下北沢支店 5	4,610,176	6,104,111		
三菱UFJ銀行 下北沢支店	12,371	0		
楽天銀行 第一営業支店	235,726	275,369		
定期預金 三井住友下北沢支店	773,804	1,086,074		
郵便貯金 〇一八支店	457,778	680,085		
未収金			941,149	
団費、公演事業等	503,111	941,149		
立替金			407,051	
講師経費	407,051	407,051		
前払費用			26,903	
一括償却資産	37,248	26,903		
流動資産合計・・・①	10,783,203	11,919,880		11,919,880
2 固定資産				
(1) 有形固定資産			154,360	154,360
什器備品 パソコン1台	154,360	154,360		
(2) 無形固定資産	0	0	0	0
(3) 投資その他の資産				6,385,866
差入保証金			4,718,750	
(株)マツヤ不動産等 倉庫、稽古場	4,883,750	4,718,750		
長期前払費用			183,027	
(株)マツヤ不動産 更新料	178,590	183,027		
出資金			21,421	
組合出資金	21,421	21,421		
長期滞留債権			1,462,668	
団員	1,462,668	1,462,668		
固定資産合計・・・②	6,700,789	6,540,226	6,385,866	6,540,226
【A】 資 産 合 計 ①+②				18,460,106
【B-1】 負 債 の 部				
1 流動負債				
未払金			3,421,409	8,367,579
団員ほか	3,276,660	3,421,409		
前受金			0	
受講料の誤入金	0	0		
預り金			1,057,888	
源泉徴収税	1,117,590	1,057,888		
短期借入金			3,447,282	
他 運転資金	3,402,282	3,447,282		
未払消費税等			371,000	
当期確定消費税	29,200	371,000		
未払法人税等			70,000	
当期確定法人住民税	70,000	70,000		
流動負債合計・・・③	7,895,732	8,367,579	8,367,579	8,367,579
2 固定負債				
長期借入金			5,145,000	5,145,000
他 稽古場保証金、運転資金等	5,145,000	5,145,000		
固定負債合計・・・④				5,145,000
【B-1】 負 債 合 計 ③+④				13,512,579
【B-2】 正 味 財 産 合 計 【A】-【B-1】				4,947,527

令和6年度 年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

NPO法人 TOKYO NOVVI・ART

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

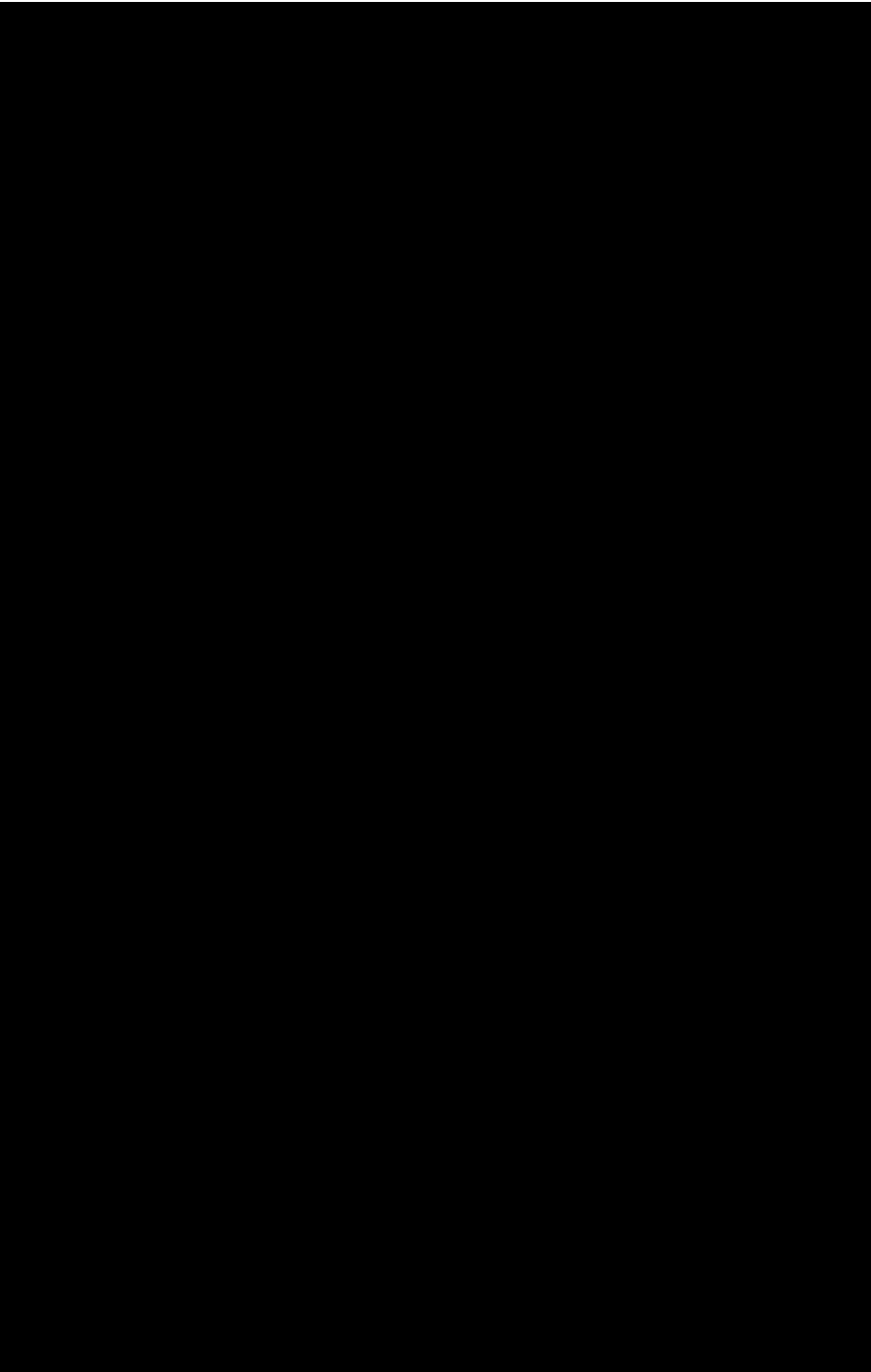
- ☒ 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
☒ 各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役 名 どちらかに○	(フリガナ) 氏 名		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
1	☒ 理事・監事	オカザキ ヒロシ		令和6年8月1日 ～ 令和7年7月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		岡崎 弘司			
2	☒ 理事・監事	オサカ ヨウコ		令和6年8月1日 ～ 令和7年7月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		大坂 陽子			
3	☒ 理事・監事	カキタ ユウコ		令和6年8月1日 ～ 令和7年7月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		川北 裕子			
4	☒ 理事・監事	ナカムラ ケイコ		令和6年8月1日 ～ 令和7年7月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		中村 恵子			
5	☒ 理事・監事	モリタ アキコ		令和6年8月1日 ～ 令和7年7月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		森田 明子			
6	☒ 理事・監事	ヤマキ ケイイチロウ		令和6年8月1日 ～ 令和7年7月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		八巻 圭一朗			
7	理事・ ☒ 監事	セオ マサシ		令和6年9月24日 ～ 令和7年7月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		瀬尾 真志			
8					

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

NPO法人 TOKYO NOVYI・ART

	氏 名	
1	麻田 枝里	
2	安部 健	
3	岡崎 朋代	
4	小倉 崇昭	
5	貝川 美恵子	
6	上條 弘靖 (芸名；上世 博及)	
7	蒲原 崇 (芸名；天満谷 龍生)	
8	今泉 玲子 (芸名；名児耶 玲子)	
9	南 千寿	
10	山田 高康	
11		
12		